

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 3 月 31 日

事業名稱	新型コロナウイルス感染症対策事業費 [私立幼稚園新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金]							
予算科目	款 10 教育費	項 6 幼稚園費	目 1 教育振興費	事業番号	4			
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象	<input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市上乗せあり)					
担当部署・課長名	保育 課 管理・給付 係				課長名	関田 孝志		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	1 - 1		
【施策名】学校教育の充実					総合計画書 (ページ)	31		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市内幼稚園(幼稚園型認定こども園を含む)			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 対象施設数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要する費用を補助し、安全な保育環境を提供していただく。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 交付決定を行った施設数				
	③ そのために何をしましたか。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要した品目・費用を確認し、1事業50万円を上限として交付した。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 交付決定を行い、補助金を入金した施設数				
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
	対象指標	①の数値		施設	平成30年度実績		平成31年度実績	令和2年度実績
	成果指標	②の数値	施設			3		
	目標	②の目標値	目標値設定の考え方			3.0		
活動指標	③の数値	施設			3			
経費	事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	一般財源		円					
	特定財源(国・都・他)		円					
	(うち受益者負担)		円					
	人件費	所要人数(再任用以外)	人			0.6		
	(自安)	所要人数(再任用)	人					
	職員人件費(再任用以外)	円			8,380,000			
職員人件費(再任用)	円							
事業費+人件費		円	0	0	8,380,000			
環境変化等	(1) 開始年度	令和2 年度						
	(2) 環境の変化	令和2年度開始。						

事業名称	新型コロナウイルス感染症対策事業費 [私立幼稚園新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金]				
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係	課長名 関田 孝志

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし								
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;"><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td style="width: 85%; padding: 5px;">取組手法：</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td style="padding: 5px;">【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> </table> <p>(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点</p>					<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：								
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）								
7 課題	<p>(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記）</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）</p> <p>令和3年度も実施するのであれば、提出を求める書類は請求書・領収書に絞るなど精査したい。</p>								
8 施策貢献状況	(この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。)								
	<p>施策名：学校教育の充実</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>								
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>令和3年度の実施については、国及び都の動向を注視したい。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p>								